

照会内容一覧表指定書式：公認心理師履修科目対応表

以下の対応表に照らし合わせて、あなたが大学に判断を求めたい科目の名称を記載の上で、判断を求めたいことがらと理由を記入してください。「あなたが履修した時の科目の名称」は、必ず成績証明書に記載してある正式な科目名を記載してください。

	法第7条第1号及び第2号の 省令で定める科目	あなたが履修した時の 科目の名称	判断を求めたい ことがらと理由
	①公認心理師の職責		
I	②心理学概論		
	③臨床心理学概論		
	④心理学研究法		
	⑤心理学統計法		
	⑥心理学実験		
II	⑦知覚・認知心理学		
	⑧学習・言語心理学		
	⑨感情・人格心理学		
	⑩神経・生理心理学		
	⑪社会・集団・家族心理学		
	⑫発達心理学		
	⑬障害者・障害児心理学		

III	⑭心理的アセスメント		
	⑮心理学的支援法		
IV	⑯健康・医療心理学		
	⑰福祉心理学		
	⑱教育・学校心理学		
	⑲司法・犯罪心理学		
	⑳産業・組織心理学		
V	㉑人体の構造と機能及び疾病		
	㉒精神疾患とその治療		
	㉓関係行政論		
III	㉔心理演習		
	㉕心理実習（80時間以上）		

住 所：〒 \_\_\_\_\_ .

電 話： \_\_\_\_\_ .  
 （日中連絡が取れる連絡先）

氏 名： \_\_\_\_\_ （旧姓）： \_\_\_\_\_ .

生年月日：西暦 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

学籍番号〔成績証明書に記載されています〕： \_\_\_\_\_ .